

# 東京都感染症発生動向調査事業実施要綱新旧対照表

改 正 後	現 行
<p>第1～4（現行のとおり）</p> <p>第5 事業の実施</p> <p>1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症</p> <p>（1）調査単位及び実施方法</p> <p>ア 診断した医師</p> <p>一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（平成18年3月8日付健感発第0308001号厚生労働省健康局結核感染症課長通知、<u>令和2年2月3日最終改正</u>。以下「届出基準」という。）に基づき診断した場合は、本要綱の別記様式8から9、及び11から75を用いて、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。</p> <p>イ、ウ（現行のとおり）</p> <p>2～6（現行のとおり）</p> <p>附 則 （現行のとおり）</p> <p>附 則 <u>この実施要綱は、令和2年2月3日から施行する。</u></p>	<p>第1～4（略）</p> <p>第5 事業の実施</p> <p>1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症</p> <p>（1）調査単位及び実施方法</p> <p>ア 診断した医師</p> <p>一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症（別表1の75、85及び86に掲げるもの）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（平成18年3月8日付健感発第0308001号厚生労働省健康局結核感染症課長通知、<u>平成31年2月21日最終改正</u>。以下「届出基準」という。）に基づき診断した場合は、本要綱の別記様式8から9、及び11から74を用いて、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。</p> <p>イ、ウ（略）</p> <p>2～6（略）</p> <p>附 則 （略）</p>

別表 1

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出別	時期
指定感染症	<u>新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))</u>	○	○	○	全数	直ちに

(削除)

2～5 (現行のとおり)

別表 2～3 (現行のとおり)

別表 1

1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症

	疾患名	届出対象者			届出方法	
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	届出別	時期
指定感染症	—	—	—	—	—	—

※令和元年12月4日現在、政令に基づく指定感染症なし。

2～5 (略)

別表 2～3 (略)

## 別記様式一覧

## 別記様式一覧表

番号	件名等
別記様式1	感染症発生動向調査病原体定点検査票
別記様式2	五類感染症(定点把握対象)小児科患者定点報告票
別記様式3	五類感染症(定点把握対象)インフルエンザ患者定点報告票
別記様式4	五類感染症(定点把握対象)眼科患者定点報告票
別記様式5	五類感染症(定点把握対象)性感染症患者定点報告票
別記様式6-1、6-2	五類感染症(定点把握対象)基幹患者定点報告票(週報告分)
別記様式7	五類感染症(定点把握対象)基幹患者定点報告票(月報告分)
別記様式8	麻しん発生届
別記様式9	結核発生届
別記様式10	梅毒発生届
別記様式11	風しん発生届
別記様式12	エボラ出血熱発生届
別記様式13	クリミア・コンゴ出血熱発生届
別記様式14	痘そう発生届
別記様式15	南米出血熱発生届
別記様式16	ペスト発生届
別記様式17	マールブルグ病発生届
別記様式18	ラッサ熱発生届
別記様式19	急性灰白髄炎発生届
別記様式20	ジフテリア発生届

## 別記様式一覧

## 別記様式一覧表

番号	件名等
別記様式1	感染症発生動向調査病原体定点検査票
別記様式2	五類感染症(定点把握対象)小児科患者定点報告票
別記様式3	五類感染症(定点把握対象)インフルエンザ患者定点報告票
別記様式4	五類感染症(定点把握対象)眼科患者定点報告票
別記様式5	五類感染症(定点把握対象)性感染症患者定点報告票
別記様式6-1、6-2	五類感染症(定点把握対象)基幹患者定点報告票(週報告分)
別記様式7	五類感染症(定点把握対象)基幹患者定点報告票(月報告分)
別記様式8	麻しん発生届
別記様式9	結核発生届
別記様式10	梅毒発生届
別記様式11	風しん発生届
別記様式12	エボラ出血熱発生届
別記様式13	クリミア・コンゴ出血熱発生届
別記様式14	痘そう発生届
別記様式15	南米出血熱発生届
別記様式16	ペスト発生届
別記様式17	マールブルグ病発生届
別記様式18	ラッサ熱発生届
別記様式19	急性灰白髄炎発生届
別記様式20	ジフテリア発生届

別記様式41	コクシジオイデス症発生届
別記様式42	サル痘発生届
別記様式43	ジカウイルス感染症発生届
別記様式44	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)発生届
別記様式45	腎症候性出血熱(HFRS)発生届
別記様式46	西部ウマ脳炎発生届
別記様式47	ダニ媒介脳炎発生届
別記様式48	炭疽発生届
別記様式49	チクングニア熱発生届
別記様式50	つつが虫病発生届
別記様式51	デング熱発生届
別記様式52	東部ウマ脳炎発生届
別記様式53	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)発生届
別記様式54	ニパウイルス感染症発生届
別記様式55	日本紅斑熱発生届
別記様式56	日本脳炎発生届
別記様式57	ハンタウイルス肺症候群(HPS)発生届
別記様式58	Bウイルス病発生届
別記様式59	鼻疽発生届
別記様式60	ブルセラ症発生届

別記様式41	コクシジオイデス症発生届
別記様式42	サル痘発生届
別記様式43	ジカウイルス感染症発生届
別記様式44	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)発生届
別記様式45	腎症候性出血熱(HFRS)発生届
別記様式46	西部ウマ脳炎発生届
別記様式47	ダニ媒介脳炎発生届
別記様式48	炭疽発生届
別記様式49	チクングニア熱発生届
別記様式50	つつが虫病発生届
別記様式51	デング熱発生届
別記様式52	東部ウマ脳炎発生届
別記様式53	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)発生届
別記様式54	ニパウイルス感染症発生届
別記様式55	日本紅斑熱発生届
別記様式56	日本脳炎発生届
別記様式57	ハンタウイルス肺症候群(HPS)発生届
別記様式58	Bウイルス病発生届
別記様式59	鼻疽発生届
別記様式60	ブルセラ症発生届

別記様式61	ベネズエラウマ脳炎発生届
別記様式62	ヘンドラウイルス感染症発生届
別記様式63	発しんチフス発生届
別記様式64	ポツリヌス症発生届
別記様式65	マラリア発生届
別記様式66	野兔病発生届
別記様式67	ライム病発生届
別記様式68	リッサウイルス感染症発生届
別記様式69	リフトバレー熱発生届
別記様式70	類鼻疽発生届
別記様式71	レジオネラ症発生届
別記様式72	レプトスピラ症発生届
別記様式73	ロッキー山紅斑熱発生届
別記様式74	侵襲性髄膜炎菌感染症発生届
別記様式75	新型コロナウイルス感染症

別記様式1～74 (現行のとおり)

別記様式61	ベネズエラウマ脳炎発生届
別記様式62	ヘンドラウイルス感染症発生届
別記様式63	発しんチフス発生届
別記様式64	ポツリヌス症発生届
別記様式65	マラリア発生届
別記様式66	野兔病発生届
別記様式67	ライム病発生届
別記様式68	リッサウイルス感染症発生届
別記様式69	リフトバレー熱発生届
別記様式70	類鼻疽発生届
別記様式71	レジオネラ症発生届
別記様式72	レプトスピラ症発生届
別記様式73	ロッキー山紅斑熱発生届
別記様式74	侵襲性髄膜炎菌感染症発生届

別記様式1～74 (略)

別記様式 7.5

別記様式 7.5

新型コロナウイルス感染症 発生届

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長） 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第6項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日  
 医師の氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
 （署名又は記名押印のこと）

発症する病院・診療所の名称 \_\_\_\_\_  
 上記病院・診療所の所在地(※) \_\_\_\_\_  
 電話番号(※) ( ) - \_\_\_\_\_  
 (※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

1 診断（検査）した者（死体）の種類					
・患者（確定例） ・無症状病原体保有者 ・疑似症患者 ・感染症死亡者の死体 ・感染症死亡疑い者の死体					
2 当該者氏名	3 性別	4 生年月日	5 診断時の年齢(※)前	6 医師者職名	
	男・女	年 月 日	歳 ( 月)		
7 当該者住所					
電話 ( ) - _____					
8 当該者所在地					
電話 ( ) - _____					
9 保護者氏名					
10 保護者住所 (9. 10は患者が未成年の場合のみ記入)					
電話 ( ) - _____					

11 状態	・発熱 ・咳 ・咳以外の急性呼吸器症状 ・異常な動悸 ・急性呼吸器症候群 ・その他 ( ) ・なし	12 感染原因・感染経路・感染地域 ①感染原因・感染経路（確定・推定） 1 飛沫核・飛沫感染（感染源の種類・状況） 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況） 3 その他 ( ) ②感染地域（確定・推定） 1 日本国内（ 都道府県 市区町村） 2 国外（ 国 詳細地域） ※ 複数の国又は地域が該当する場合は全て記入すること。 渡航履歴前（出国日 年 月 日・入国日 年 月 日） 国外居住者については、入国日のみで可
	12 診断方法 ・分離・固定による病原体の検出 検体（喀痰、気道吸引液、鼻腔洗浄液、咽拭いり液、鼻粘膜吸引液、鼻拭いり液、創検材料、その他） ( ) ・検体から核酸増幅法による病原体遺伝子の検出 検体（喀痰、気道吸引液、鼻腔洗浄液、咽拭いり液、鼻粘膜吸引液、鼻拭いり液、創検材料、その他） ( )	13 診断年月日 令和 年 月 日 14 診断（検査）(※) 年月日 令和 年 月 日 15 感染したと推定される年月日 令和 年 月 日 16 発病年月日（+） 令和 年 月 日 17 死亡年月日（※） 令和 年 月 日
		18 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項

この届出は診断後速ちに行ってください

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。  
 (※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること、(+ )欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。  
 11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)

以下の項目は、海外由来感染症の迅速な対応に役立てるため、感染症法第 15 条に基づく積極的疫学調査の一環として情報提供を求めるものです。患者の協力が得られた場合には謝礼金を払います。  
 日本国内での滞在期間：長期滞在、一時滞在（帰国予定 年 月 日）